

2014 年度

東京音楽大学・神戸女学院大学・昭和音楽大学共通科目
ミュージック・コミュニケーション講座

<http://www.music-communication.com>

5月28日(水)

18:30~20:00 / A 地下100教室

第2回 ミュージック・コミュニケーション講座

「クリエイティブ・ミュージックの学習論」

講師：苅宿俊文（青山学院大学教授）

インターネットビデオ会議システムを使用して、3大学間を同時中継！
履修者以外の方でも聴講できます！

（東京音楽大学より、神戸女学院大学と昭和音楽大学へ発信）



苅宿俊文（青山学院大学教授・教育学）

18年間の公立小学校教諭や、大東文化大学准教授、多摩美術大学、日本大学芸術学部等の非常勤講師を経て、青山学院大学社会情報学部教授が現職。現職以外には東京芸術大学非常勤講師を兼任。文部科学省コミュニケーション教育会議 WG 委員、文部科学省情報活用能力調査に関する協力者会議委員等を歴任。専門は、学習コミュニティデザイン論、学習環境デザイン論、教育学である。コミュニティ形成の場としてワークショップを研究している。また、社会人のための学校教育法に基づく履修証明プログラムとして、青山学院大学社会情報学部ワークショップデザイナー育成プログラムを運営している。グッドデザイン賞とキッズデザイン賞をそれぞれ2回、リアルコミュニケーションツールやコミュニケーションデザインで受賞している。編著書では「ワークショップと学び（全3巻）」（東京大学出版会）、「コンピュータのある教室」共著（岩波書店）等多数。

「ミュージック・コミュニケーション講座」とは？

本講座は、将来、演奏家に限らず、どんな進路に進んでも、音楽大学で培ったものを活かしていけるための能力が身に付く、実践的な講座です。各界で活躍する講師を招き、社会で活躍するために必要なコミュニケーション力、社会性、リーダーシップ、そして柔軟な発想力などを磨きます。授業はインターネット・ビデオ会議システムにより3大学をリアルタイムで結び、各大学の学生が同時に同じ授業を受講します。単に授業を受けるのではなく、特別講師の先生方や他大学の学生との質疑応答やディスカッション、時には体を動かすワークショップなどを行い、「コミュニケーション」について実践的に学んでいきます。